

平成 31年 07月 22日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成31年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

西条ブランド住宅

グループの名称

西条地域型住宅研究会

直近採択グループ番号

07-0013-0673

(グループ代表者)

代表者名

曾我 真企

代表者印

代表者所属先

株式会社曾我工務店

代表者所在地

愛媛県西条市檜木

代表者電話番号

0897-57-8247

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社曾我工務店

事務局担当者名

曾我 真企

印

事務局郵便番号

793-0065

事務局所在地

愛媛県西条市檜木163-2

事務局電話番号

0897-57-8247

事務局FAX

0897-57-8775

事務局担当者E-mail

masakisoga1127@gmail.com

グループ基本情報・事務局体制・グループ構成

グループ名称	西条地域型住宅研究会			
H30採択グループ番号	07	—	0013	— 0673

グループの基本情報

1. 地域型住宅の名称(必須)	西条ブランド住宅		
2. グループの名称(必須)	西条地域型住宅研究会		
3. 結成年(必須)	2015	年	
4. グループHPの有無(必須)	無		
5. グループHPのURL(有の場合必須)			
6. H30採択グループ番号(必須)	07	—	0013 — 0673
7. グループの特徴	<p>連携がとりやすい地元工務店で最小限のグループ作りにこだわりを持ち。グループ内での意見交換や情報共有を行い品質の向上につなげていきます。愛媛県の持つ伝統的な建築物の推奨や周辺環境に配慮した建物の推奨を行いながら消費者様のニーズやライフスタイルへの対応を行う事を目指したグループ作りを行います。小さなグループで情報共有しグリーン化事業の周知がしやすく品質の安定化を行います。</p>		
8. 代表者氏名(必須)	曾我 真企		
9. 代表者の所屬先(必須)	株式会社曾我工務店		
10. 代表者所在地(必須)	愛媛県西条市檜木		
11. 代表者電話番号(必須)	0897-57-8247		
12. 事務局事業者名(必須)	株式会社曾我工務店		
13. 事務局担当者名(必須)	曾我 真企		
14. 事務局郵便番号(必須)	793-0065		
15. 事務局所在地(必須)	愛媛県西条市檜木163-2		
16. 事務局電話番号(必須)	0897-57-8247	17. 事務局FAX番号(必須)	0897-57-8775
18. 事務局担当者E-mail(必須)	masakisoga1127@gmail.com		

グループの事務局体制

19. 事務局業務の外部委託の有無	無	20. 委託先業者名	
21. 専任担当者の配置の有無	有	22. 委託先担当者名	曾我 真企
23. 担当者連絡先(携帯電話)	090-8975-5710		
24-1. 事業者の認定申請サポート体制の有無	無	25-1. サポートを行う認定申請名	
24-2. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-2. サポートを行う認定申請名	
24-3. 事業者の認定申請サポート体制の有無		25-3. サポートを行う認定申請名	
26. グループ内情報共有手段の有無	有		
27. 情報共有の手段	メーリングリスト・ドロップボックスでの資料共有		

グループの構成

構成員	構成員数	構成員に含まない理由
I. 原木供給	4	海外事業者から原木を調達するため、原木供給事業者名を特定できない
II. 製材・集成材製造・合板製造	5	
III. 建材流通 (木材を扱わない事業者を除く)	3	
IV. プレカット	2	
V. 設計	1	
VI. 施工	6	
VII. 木材を扱わない流通	3	
VIII. I～VII以外の業種	0	

使用する地域材・要望戸数・申請実績

グループ名称	#VALUE!				
H30採択グループ番号	07	—	0013	—	0673

使用する地域材

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下の1、2、3、4の番号を番号記入欄に表記。	番号	国内・国外
	■	合法木材証明制度を利用する	国産材		1. 都道府県の産地認証制度等によるもの 2. 民間の第三者機関による認証制度 (FSC、PEFC、SGEC等) 3. 林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(H18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4. クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品 (合法伐採木材等証明)	3
■	合法木材証明制度を利用する	外材		3		国外
□	PEFC認証制度を利用する	国産材		2		国外
□	PEFC認証制度を利用する	外材		2		国外
□	SGEC認証制度を利用する	国産材		2		国内
□	FSC認証制度を利用する	国産材		2		国内
□	FSC認証制度を利用する	外材		2		国外
□	FIPC認証制度を利用する	国産材		2		国内
□	クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4		国内
□	クリーンウッド法に基づく証明	外材		4		国外

今年度の希望戸数

B. 2019年度における補助 対象の木造住宅の申請要望戸数 (必須) (地域材加算要望戸数、 三世帯同居対応加算要望 戸数は内数を記載)	タイプ		経験/未経験	要望戸数	内、地域材加算	内、三世帯加算	
	長寿命型 長期優良住宅	長期優良住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	1戸	1戸	1戸
10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)				1戸	1戸	1戸	
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	2戸	2戸	2戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	1戸	1戸	1戸	
認定低炭素住宅			経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
		未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
		高度省エネ型 性能向上計画認定住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
				10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)	戸	戸	戸
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数			今年度、交付申請の要望をする戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)	戸	戸	戸	
ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店 (4戸(8戸)以上) の申請戸数		今年度、交付申請の要望をする戸数(上限125万円)	2戸	2戸	戸	
			10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)	1戸	1戸	戸	
未経験工務店 (4戸(8戸)未満) の申請戸数	今年度、交付申請の要望をする戸数(上限140万円)	1戸	1戸	戸			
	10月31日までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)	戸	戸	戸			
優良建築物の申請棟数			交付申請が確実に	5棟	220㎡		

平成30年度の実績

C. 平成30年度の執行状況 (必須)	長寿命型(長期優良住宅)								
	採択額	440	万円	交付申請額	330	万円	完了実績(竣工予定含む)額	330	万円
	高度省エネ型								
	採択額	0	万円	交付申請額	0	万円	完了実績(竣工予定含む)額	0	万円
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)								
採択額	420	万円	交付申請額	280	万円	完了実績(竣工予定含む)額	280	万円	
優良建築物型									
採択額	60	万円	交付申請額	0	万円	完了実績(竣工予定含む)額	0	万円	

D. 前年実績
(達成・未達成)
に対する理由

お客様への早めの周知が足りなかった(長期優良認定等を取るための工期への影響により採用されないところがあった)小さなグループであるため1棟2棟のずれが大きく、次年度目標としては、認定までの流れの日程表などをより簡単に消費者への説明をする事が出来るツール作りや、実施工店のヒアリングを行い改善点の共有をし、グリーン化事業の流れについてグループ内で情報発信をする必要性を感じた。

